

名古屋市科学館食堂出店及び自動販売機設置募集に係る企画提案書

令和2年 月 日

名古屋市教育委員会教育長 様

令和2年4月17日に掲示のありました表記の募集について、募集要項を十分理解し内容について承諾のうえ、下記のとおり応募します。

なお、私は応募資格の条件を満たしていること及び本提案書の記載事項は真実と相違ないことを誓約します。

(応募者)

所在地 法人名 代表者職・氏名	〒		印
担当者・連絡先	部署名		
	職・氏名		
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		

1 提案賃料〈固定額〉自動販売機部分含む 月額 _____ 円 (税込額)

2 営業の状況

事業歴 及び沿革	-----			

営業の総括	総店舗数	店、平均面積	m ² 、平均従業員数	人

3 営業の企画運営

営業の コンセプト	-----				

営業時間	開館日(平日)	午前	時 分 から	午後	時 分 まで
	開館日(土日祝)	午前	時 分 から	午後	時 分 まで
	閉館日	午前	時 分 から	午後	時 分 まで
サービス 形態	-----				

主 な メニュー	主なメニュー	価格(円)	主なメニュー	価格(円)	
	1	円	6	円	
	2	円	7	円	
	3	円	8	円	
	4	円	9	円	
	5	円	10	円	
テイクアウト又は 弁当販売	-----				

自動販売機	販売品目	設置数	販売品目	設置数	

の構成	1 飲みもの	台	3 パン	台
	2 菓子類	台	4 その他 ()	台
売上計画	客席数		席	
	客単価		円/人	
	年間売上高		千円	
	年間営業損益		千円	
	初期投資		千円	
従業員計画			
			
			
			
科学館の魅力を上 させる企画提案			
			
			
			
そ の 他			
			
			
			

法人役員等に関する調書

商号又は名称	名古屋株式会社			
所在地	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号			
役職名	(フリガナ) 氏名	生年月日	性別	住所
代表取締役	(ナゴヤ タロウ) 名古屋 太郎	M・T・ Ⓢ ・H 20・8・15	男	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
取締役	(ナゴヤ ハナコ) 名古屋 花子	M・T・ Ⓢ ・H 21・7・14	女	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
取締役	(アイチ ジロウ) 愛知 次郎	M・T・ Ⓢ ・H 30・6・13	男	名古屋市中区丸の内二丁目1番36号
監査役	(マルハチ サブロウ) 丸八 三郎	M・T・ Ⓢ ・H 40・5・12	男	名古屋市中区二の丸二丁目2番2号
	()	M・T・S・H .		 <p>代表役員については、法人登記簿に記載されている住所を記載し、その他の役員については、現住所を記載する。</p>
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		
	()	M・T・S・H .		

※ 法人の役員について記載すること。

企画提案書記載要領

1 「表紙」について

(1) 日付は提出日の日付を記入する。

(2) 法人の場合

ア 「所在地 法人名 代表者職・氏名」については、本社又は本店等（以下本社等」という）の郵便番号と所在地、法人名、代表権を持つ者の職と氏名を記入し、法人の印及び代表者印を押印すること。東海地区等の支社又は支店等（以下「支社等」という）が申請者となる場合には、当該支社等について本社等に準じた記入及び押印をすること。

イ 「担当者・連絡先」については、本件に係る担当者の部署名、職・氏名、電話番号、FAX番号及びメールアドレスを記入すること。

(3) 個人の場合

ア 「所在地 法人名 代表者職・氏名」については、住民票の存在する郵便番号、住所、氏名を記入し、実印を押印すること。

イ 「担当者・連絡先」については、上記住所の電話番号、FAX番号及びメールアドレスのみ記入すること（部署名、職・氏名は記入不要）。ただし、連絡先が店舗等の場合には、欄外に店名（若しくは屋号）を記入し、その電話番号、FAX番号を記入すること。

2 「営業の状況」について

(1) 「事業歴及び沿革」については、特に提案の営業業態の食堂に関して記入すること（応募者が支社等の場合には、本社等の創業及び支店の分立について時期、経緯も記入すること）。

(2) 「営業の総括」については、応募者が現在経営している食堂全体について記入すること。

3 「営業の企画運営」について

ア 「営業のコンセプト」については、どのような業態（例：カフェテリア、ファミリーレストランなど）で、どのように考えた営業を行うのか、アピールすべき点を具体的にかつ自由に記入すること。

イ 「営業時間」については、予定する営業時間を記入すること。

ウ 「サービス形態」については、食堂利用者への飲食サービスの方式（例：テーブルサービス、セルフサービス、幅広い来館者層（ファミリー、外国人等）に適したメニューやサービス、ユニバーサルデザインに配慮した座席等）及び自動販

- 売機の対応（例：つり銭切れや売切れの対応など）について記入すること。
- エ 「主なメニュー」については、食事メニューだけでなく、喫茶利用メニューも記入すること。
- オ 「テイクアウト又は弁当販売」については、テイクアウト又は弁当販売についての考え方を記入すること。
- カ 「自動販売機の構成」については、販売品目と設置数（最大 14 台）を記入すること。
- キ 「売上計画」については、想定する計画を記入すること。
- ク 「従業員計画」については、実施体制（常駐する責任者の職名・権限、正規従業員やパートタイム、アルバイト採用の従業員の人数など）及び事件・事故発生時の緊急連絡体制について記入すること。
- ケ 「科学館の魅力を向上させる企画提案」については、科学館の魅力を向上させるため、食堂としてできる企画提案があれば記入すること。
- コ 「その他」については、食堂の企画運営について提案したいことがあれば自由に記入すること。

4 その他

- (1) 企画提案書の表紙以外には、応募者を特定又は推測できるような記載をしないこと。
- (2) 記入欄が不足する場合は、適宜記入欄を拡張して対応すること。